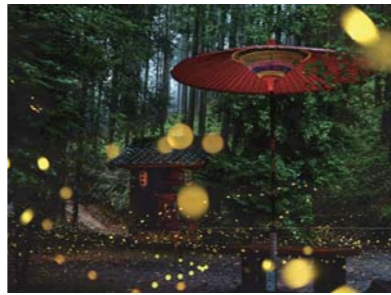


大隅写真クラブ 「写楽」



▲「ママと一緒に」
撮影:打越 良一 場所:浜田海岸



▲「雨上がり」
撮影:竹下 政博 場所:鷹直神社



— スポットライト —

写真の力で みんなを魅了したい

大隅写真クラブ「写楽」は、写真の経験や技量は全く関係なく、純粋に写真が好きなが人が集まっている団体です。趣味の範囲で写真を撮影する人や各写真コンテストで入賞する人もいろいろ様々です。「どんな形であれ、写真が持つ一瞬のきらめきで多くの人を魅了すること」を目的に活動しています。



大隅写真クラブ「写楽」は、少しでも写真の技術が上達したいと思っている人が集まっている団体で、鹿屋市内のほか肝付町、宮崎県串間市からの参加者もあり、現在は8人で活動しています。活動としては1年に1回、自分たちで主催した写真展を開催しているほか、他地域の写真愛好家の団体等と共催で展示会を開催しています。今年は鹿児島市の団体と共同で能登地震の被災者支援としてチャリティー写真展を開催しました。また、毎月第2水曜日に定例会を行い、各人が撮影した作品を持ち寄って意見交換をしています。クラブのこだわりは「写真について意見を言うことはあっても教えるところではない」です。写真はそれぞれが自由に撮ってこそその作品だと思います。賛同する人がいらっしやれば、一緒に活動してみませんか。

大隅写真クラブ「写楽」
なげした まさひろ
竹下 政博 さん

旭原町在住。約20年前に写真に興味を持つ。ファインダーを覗いてシャッターを切るときの感覚が何よりも至幸の一時で、中でも「桜島の噴火」の撮影が最高。今は久しぶりに北の大地に写真を撮りに出掛けたいと思っている。



9月24～30日、市役所1階市民ホールで「写楽」の写真展が開催されました。会員が市内で撮影したホテルや高須海岸などの写真のほか、市外で撮影されたものを合わせて32点が展示され、見る人を楽しませていました。

Contents 目次

- 4 **特集** Special Feature
「鹿屋市」がアイデンティティになるために
- 12 **Hot News**
- 14 まちのおしごと「榑宇都電設」
- 16 くるりんバス 新たなルートで運行します
- 18 都市計画税の課税区域が変わります
- 20 「ヒメとヒコ」フォトページ
- 22 **インフォメーション**
Information
- 26 放課後は **別** の顔 / タイム トラベル
- 27 のかけ橋 「山下 理江 さん」
- 28 読者のひろば
- 29 カノヤノラベツ
- 30 **健康** らいふ
- 31 広告のひろば
- 32 プレゼント / MOVIEでかのや / 映画情報

今月の表紙

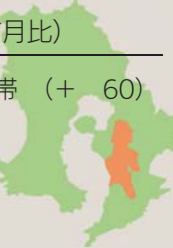
鹿屋と東京

今回の表紙は鹿屋と東京で働く2人の背中。特集では「地域への愛着や誇り」をテーマに取材しています。それぞれの場所で働く2人が口にしたのは、率直な「鹿屋」についての意見。遠からず到来する人口減少の時代に向けて、私たちは鹿屋市と都市部との関係性について、改めて考え直す必要があるのかもしれません。



統計情報 令和6年9月1日現在 (前月比)

- ・人口 / 97,601人 (+ 21)
- ・世帯 / 46,304世帯 (+ 60)
- ・男性 / 46,764人 (+ 41)
- ・面積 / 448.15km²
- ・女性 / 50,837人 (- 20)



鹿屋市広報

	市ホームページ			市公式フェイスブック	
	市公式LINE			市総合アプリ「かのやライブ」	
	市政インフォメーション FMかのや (77.2MHz) 平日 8:05 ~ & 16:05 ~			マチイロ (広報誌閲覧アプリ)	
	かのやファン倶楽部				